

NPO 法人 環境リサイクル肉牛協議会

2018年度 第2回肉牛飼養技術研修会&理事会(拡大) 報告

第2回肉牛飼養技術研修

2019年1月25日(金)

新得町 道総研 畜産試験場

参加者 25名

肉牛飼養技術研修 15:00~17:00

1. 「AIを活用した牛群管理の現状」
デザミス株式会社 有田浩次郎氏
U-motionの紹介
活用方法と道内実績 ファームノートとの相違点、コスト
2. 釧路市下仁々志別牧場調査報告
—アンガス牛を用いた有機牛肉生産—
道総研畜試 肉牛G 佐藤幸信氏

意見交換会 研修館(わかば荘) 18:00~



理事会(拡大) 議事録

1. 日時：1月25日(金) 17:00 から
2. 場所：新得町 道総研 北海道畜産試験場
3. 出席：14名(左、内藤、奈良岡2、佐藤、山本、堀内、花房、新生2、明治2、畜試2)
ほかオブザーバー数名

4. 内容：

① 第15回シンポジウム2018総括

- ・ 事業終了報告書(別添)
- ・ 収支報告(別紙)

② e-びーふ生産

- ・ 進捗状況 音更木野生産開始現在 22頭 種牛事故死
- ・ 今後の進め方 4月から出荷予定

③ 次年度に向けて

- ・ スケジュール

5月下旬 帯広畜産大学 逍遙舎 第16回定期総会および肉牛飼養技術研修会

10月下旬 とかちプラザ 視聴覚室

シンポジウム2019 テーマ案；「循環型肉牛生産のAI活用とその展望」

現地検討会

- ・ 2019 予算について

収入源	会費	200,000	団体13 (10,000 下げ)	個人11
	e-びーふ賦課金	120,000	@4,000×30頭	
	そのほかの事業	60,000	有機 JAS 格付	

支出 必要経費

TY ネット	100,000	e-びーふ NEWS 編集・HP 管理
会計事務所	60,000	
シンポジウム	50,000	北ア協・日本短角種研究会共催負担
研究会年会費	20,000	畜産学会等
事業費	150,000	
合計	380,000 円	

④ 業務報告

- ・ e-びーふ NEWS 北の牧場から；意見募集中

- ・ HP；リニューアル中、随時更新

- ・ 補助事業への参入；検討

⑤ そのほかー

北海道酪農畜産協会 山本指導官から

北海道肉専用種枝肉共励会の方向性について検討→生産目標の確認→生産履歴の公表

シンポジウムにて受賞者の話題提供の場の設定→リンクさせる

以上